

プロキシ・ファイアウォール 通信許可対象サーバリスト

対象サービス

「EventIn」



見えるコミュニケーション

V-CUBE

株式会社ブイキューブ

2021/05/27

更新履歴

更新日	内容
2020/11/13	・ 新規作成
2021/05/17	・ 3. ドメイン名の設定のドメインを変更
2021/05/27	・ 3. ドメイン名の設定のドメインを変更

目次

1. はじめに.....	- 1 -
1.1 概要.....	- 1 -
1.2 前提.....	- 1 -
2. CA 証明書 参照先について	- 1 -
3. ドメイン名の設定.....	- 2 -

1. はじめに

1.1 概要

この文書は、「EventIn」の、プロキシサーバやファイアウォールなどによってインターネット通信が制限された環境下でのご利用に必要な通信の「許可」対象とすべきドメインの情報を記載しています。

なお機器の設定変更・追加等により不定期で情報の変更が行われる可能性があります。

1.2 前提

PCのブラウザから会議用サーバと通信できるよう、各ネットワークアドレスのTCP443ポートに対する接続をプロキシサーバにおいてフィルタリングの対象外となるように設定を行ってください。

2. CA 証明書 参照先について

「EventIn」ではAmazon社のサーバ証明書を利用しています。環境によっては証明書の有効性確認のため認証局との通信が発生し、プロキシやファイアウォールの透過が必要になる場合がありますので、以下ドメインに対してアクセス許可の設定を行ってください。

ocsp.scalb.amazontrust.com:80
crl.scalb.amazontrust.com:80
crt.scalb.amazontrust.com:80
ocsp.rootca1.amazontrust.com:80
crl.rootca1.amazontrust.com:80
crt.rootca1.amazontrust.com:80

3. ドメイン名の設定

以下のドメインに対して許可の設定を行ってください。

eventin.space
*.eventin.space
*.agora.io
*.edge.agora.io
*.sd-rtn.com
*.edge.sd-rtn.com

補足

映像音声のやりとりについては、本来 UDP 通信がクオリティも含めベストな通信方式となっております。もし、お客様ネットワーク環境にてプロキシ経由の通信を迂回等を行い、UDP 通信を許可することができる場合は、上記ドメインに対して UDP 通信を許可いただくような設定をお願いできればと思います。